

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通確保維持改善計画に基づく事業)

資料1

平成30年12月20日

協議会名: 銚田市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の 事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点 (特記事項を含む)
茨城交通株式会社	系統名:運行区間 銚田:新銚田駅～大洗駅 縦山:縦山診療所前～大洗駅	平成27年12月から運行している当該路線は、平成30年1月に事業評価を実施した。手提げ袋やチラシを作成し、利用促進を行った。	A 事業が計画に位置付けられた通り、適切に実施された。運行日数:362日	B 利用者数 目標:16,000人 (44.1人/日) 実績:14,987人 (41.4人/日) 大洗町内統合小学校に通学する児童が多く、一般利用者の利用が少ない状況であった。	当該路線は費用対効果等を考慮した結果、平成30年9月30日をもって廃線となった。今後は、既存の公共交通機関を生かした新たな施策について、地域公共交通会議で検討していく。

## 事業実施と生活交通確保維持改善計画との関連について

平成30年12月20日

協議会名：	銚田市地域公共交通会議
評価対象事業名：	地域内フィーダー系統確保維持国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	旭地区の国道51号沿線の地域は、路線バスなどの公共交通がなく、生活圏としては銚田市街地や隣接の大洗町方面であり、児童・生徒や高齢者等の交通弱者の効率的・効果的な交通手段の確保が重要な課題となっている。 このことから、地域の交通弱者に対し、通勤通学など日常生活に不可欠な移動手段を確保し、利便性の向上を図るため路線バスを運行する。

# 平成30年度 鉾田市地域公共交通会議（茨城県鉾田市） （地域内フィーダー系統確保維持事業）

## 地域の公共交通の現況

本市は茨城県の南東部に位置し、平成17年に鉾田町と旭村と大洋村の3町村が合併し誕生した。公共交通については、路線バス、鉄道、乗合自動車などが運行している。

しかし、少子高齢化の進行や人口減少、マイカー利用を前提とした生活スタイルの変化により、路線バスが廃止になり、児童生徒や高齢者などの移動が困難な交通空白地域が存在している。



## 事業の目的・必要性

旭地区の国道51号沿線の地域は、路線バスなどの公共交通がなく、生活圏として鉾田市街地や隣接の大洗町方面であり、児童・生徒や高齢者等の交通弱者の効率的・効果的な交通手段の確保が重要な課題となっている。

このことから、地域の交通弱者に対し、通勤通学など日常生活に不可欠な移動手段を確保し、利便性の向上を図るため路線バスを運行する。

## 事業の概要

地域間交通を確保・維持する取組みとして、大洗駅（大洗町）～新鉾田駅（鉾田市）間の路線バスを平成27年12月から運行している。

### 【路線バス】

事業者名：茨城交通㈱

運行系統：大洗駅～新鉾田駅 24.4km

大洗駅～樅山診療所前 16.2km

運行日：毎日（年始運休）

運行時間帯：6時50分～19時00分

運行本数：9便／日

運行車両：大型、中型バス

片道運賃：170円～600円

## 協議会開催状況

### ○協議会の開催状況

平成29年度 第1回（6月21日）

- ・路線バスの運行状況について
- ・生活交通確保維持改善計画について

平成29年度 第2回（1月26日）

- ・路線バスの運行状況について
- ・事業評価について

平成29年度 第3回（3月26日）

- ・路線バスの運行支援について

## 前回の事業評価結果の反映状況

- ・平成27年12月から運行している当該路線は、平成30年1月に事業評価を実施した。
- ・手提げ袋やチラシを作成し、利用促進策を実施した。

## 定量的な目標・効果

- 【目標】
- ・年間利用者数 16,000人(44.1人／日)
- 【効果】
- ・当該路線を維持することにより、児童・生徒の通勤通学、高齢者等の通院や買い物など日常生活の移動手段が確保され、地域内住民の生活の利便性が向上するとともに、観光客等の移動手段の確保できるようになり、地域の活性化にもつながる。

## 目標効果の達成状況

- 【地域内フィーダー路線バス】
- ・年間利用者数: 14,987人(41.4人／日)
  - 収支率 19.1%
  - 経常収益 4,180千円
  - 経常費用 21,839千円
- ・路線バスを運行し、幹線系統路線に接続できる交通手段を確保することにより、地域住民の生活の利便性は向上したが、一般利用者の利用が少ない状況にあり、当初の目標を僅かに達成出来なかった。

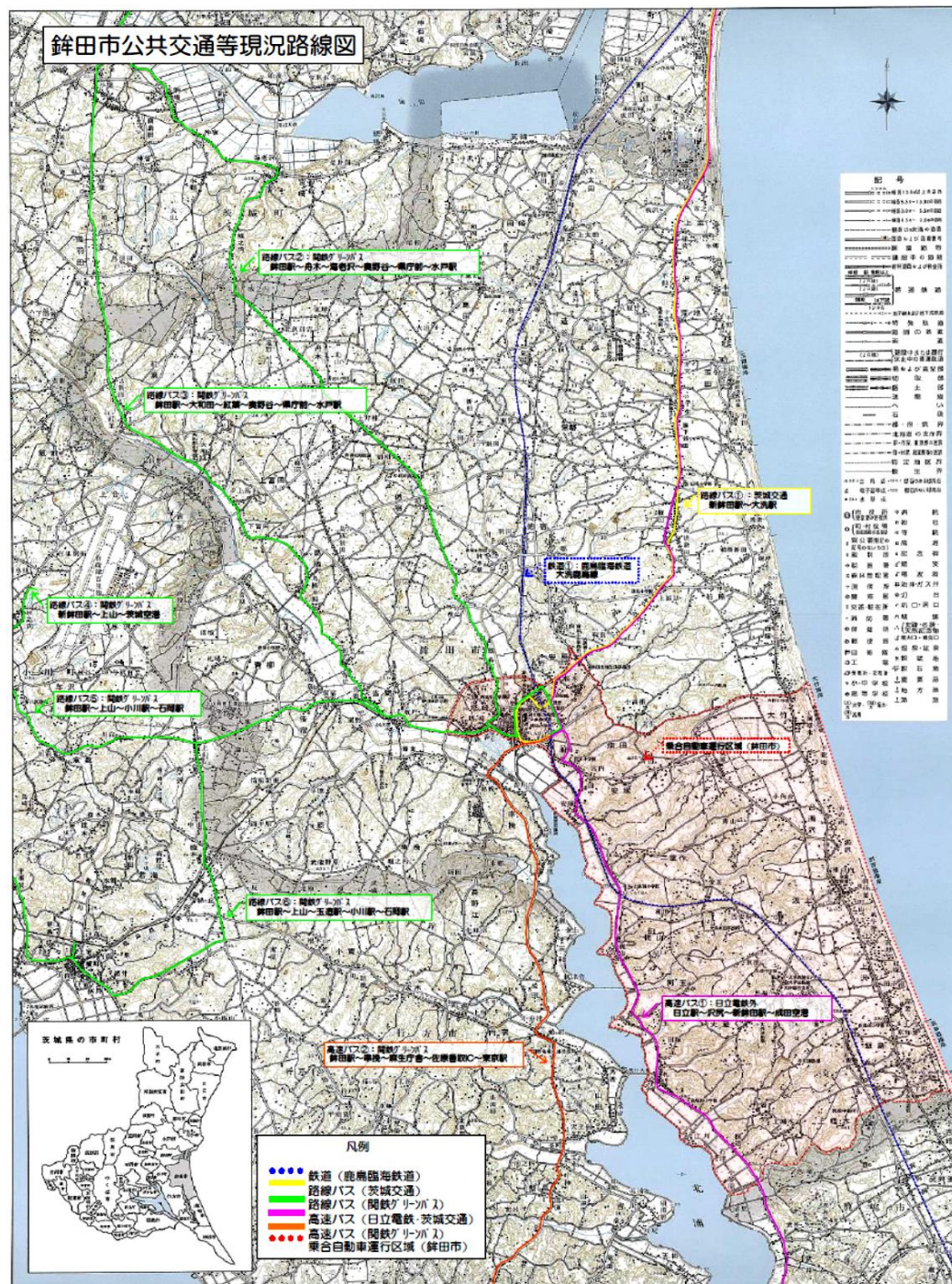
## アピールポイント

- ・乗車料金を上限600円に設定することで、利用者の経済的負担を軽減している。
- ・小学校や高校に通う児童・生徒の通学に利用している。

## 今後の改善点

- ・当該路線は費用対効果等を考慮した結果、平成30年9月30日をもって廃線となった。今後は、既存の公共交通機関を生かした新たな施策について、地域公共交通会議で検討していく。

## 公共交通体系図



# 地域内フィーダー系統 路線図



# 地域内フィーダー系統 運行系統略図

## 運行系統

### ①大洗駅～新鉾田駅

系統キロ 24.4km  
 運行本数 8便/日  
 片道運賃 170円～600円  
 経常収益 4,068千円  
 経常費用 20,166千円  
 収支率 20.1%  
 利用者数 14,604人

### ②大洗駅～椎山診療所前

系統キロ 16.2km  
 運行本数 1便/日  
 片道運賃 170円～600円  
 経常収益 111千円  
 経常費用 1,673千円  
 収支率 6.6%  
 利用者数 383人

大洗駅  
 エコス前  
 磯浜新道  
 龜巻  
 大貫  
 大貫小学校入口  
 桜道  
 大洗高校  
 海岸病院バイパス口  
 大洗南中前  
 夏海荒谷  
 夏海十文字  
 夏海仙南  
 夏海火の見下  
 矢場  
 大洗原研入口  
 原子力機構前  
 飛沢入口  
 上巻  
 上太田入口  
 沢尻  
 荒地  
 旭東小学校入口  
 子生弁天  
 北子生  
 子生  
 南子生  
 勝下新田  
 西勝下  
 椎山診療所前  
 北横山  
 諏訪局前  
 椎山集落センター前  
 滝浜新田  
 ビッグハウス入口  
 諏訪小学校前  
 青山北  
 鉢田自動車学校  
 安房鶴貴  
 諏訪神社前  
 鉢田工事事務所前  
 三角山  
 北横本  
 鉢田横本  
 高校入口  
 鉢田市役所前  
 上新町  
 新町  
 宮下  
 新鉢田駅前

色別	運行系統
—	大洗駅～旭東小学校入口～椎山診療所前～新鉾田駅
—	大洗駅～旭東小学校入口～椎山診療所前